

# Mini Disclosure

2025

JAしみずの概況  
ミニディスクロージャー誌



## ごあいさつ

組合員や地域の皆様には、平素より、ご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

日頃よりお取引をいただいております皆様に、JAしみずの経営方針や経営内容をわかりやすくご紹介するため、本年もディスクロージャー誌を作成しましたので、何卒ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

2024年度は、前年度末に日銀が17年ぶりに政策金利の引き上げを決定し、2016年より長きに渡って実施されたマイナス金利政策の解除すなわち“金利ある世界”へ突入するとともに、あらゆる物価の高騰、大企業を中心とした賃上げが顕著となる1年となりました。生産現場では、農業資材やエネルギー価格、人件費が高騰するなか、夏場の異常気象にあっては猛烈な暑さが全国各地で記録を更新する過酷な労働環境となるなど、農業経営に悪影響を及ぼすであろう問題が様々な場面で確認されました。また、農協経営においては、主要事業の事業総利益減少、慢性的な人手不足、水道光熱費を含む諸経費負担の増加など、収益力の低下に拍車がかかる厳しい事業環境となるなか、組合員の皆さんへの対応力強化と組織の収益力強化に向けた営農拠点の再編にご協力いただくとともに、収益の柱となる柑橘類販売の起点となる新たな柑橘共選場の整備に向けた検討、業務の効率化・新たに収益を生み出す力を養うため自ら考え行動する職員の育成と意識改革を強く推し進めてまいりました。

このようななか、信用事業においては、日銀による利上げに伴い貯金金利の引き上げを実施し、支払利息が急増したことに加えて有価証券の損失確定も重なったことから収支の悪化が懸念されたものの、信連から受け取る預金利息の上振れのほか、不良債権回収による貸倒引当金の戻入等が寄与し、事業計画を達成することができました。共済事業においては、3Q訪問活動のなかで利用者一人ひとりに合った情報提供を意識し複数契約に結び付けるなど、年間目標早期達成LAを中心に実績を伸ばすことができました。販売事業においては、主要農産物であるミカンの出荷量が全国的に少なく販売単価が高水準を維持し続けるなか、受託販売・買取販売ともに事業計画を上回る結果となりました。購買事業においては、肥料・農薬の供給量に落ち込みが見えるものの、予約購買の強化、他JAとの共同仕入れによるコスト削減、農薬早期仕入れ奨励の確保に努め、生産・生活購買事業ともに事業計画を達成することができました。これにより、JAしみず全体では事業計画を上回る利益をあげることができたものの、葬祭事業や農地基盤整備事業が計画未達成に終わったことや、当組合の事業総利益が年々減少している状況を鑑みれば、今後も農協事業を取り巻く環境は厳しさを増していると言わざるを得ません。

組合員をはじめとする利用者の皆様が当JAを利用して頂いた結果、当期剰余金は241百万円となりました。更に、2025年3月期の自己資本比率は、13.40%と最低自己資本比率規制の4%を大きく上回っており、利用者の皆様に安心して利用して頂ける財務状態を確保しております。

最後に、JAしみずは、すべての組合員や地域の皆様に満足いただける取り組みを展開するとともに、「農協があって良かった」といわれる農協を確立し、将来にわたり安定した経営を目指してまいりますので、今後とも一層のご支援・ご理解を賜りますよう心からお願い申し上げます。



代表理事組合長

石切山 誠

2025年7月

## 概 況

2025年3月末現在

|         |                                     |
|---------|-------------------------------------|
| 設 立     | 1972年10月1日                          |
| 本店所在地   | 〒424-0192 静岡県静岡市清水区庵原町1番地           |
| 組 合 員 数 | 正組合員 5,661人 准組合員19,168人 合計 24,829 人 |
| 出 資 金   | 27億8,936万円                          |
| 役 員 数   | 理事25人 監事 6人                         |
| 職 員 数   | 372人(うち正職員317人)                     |

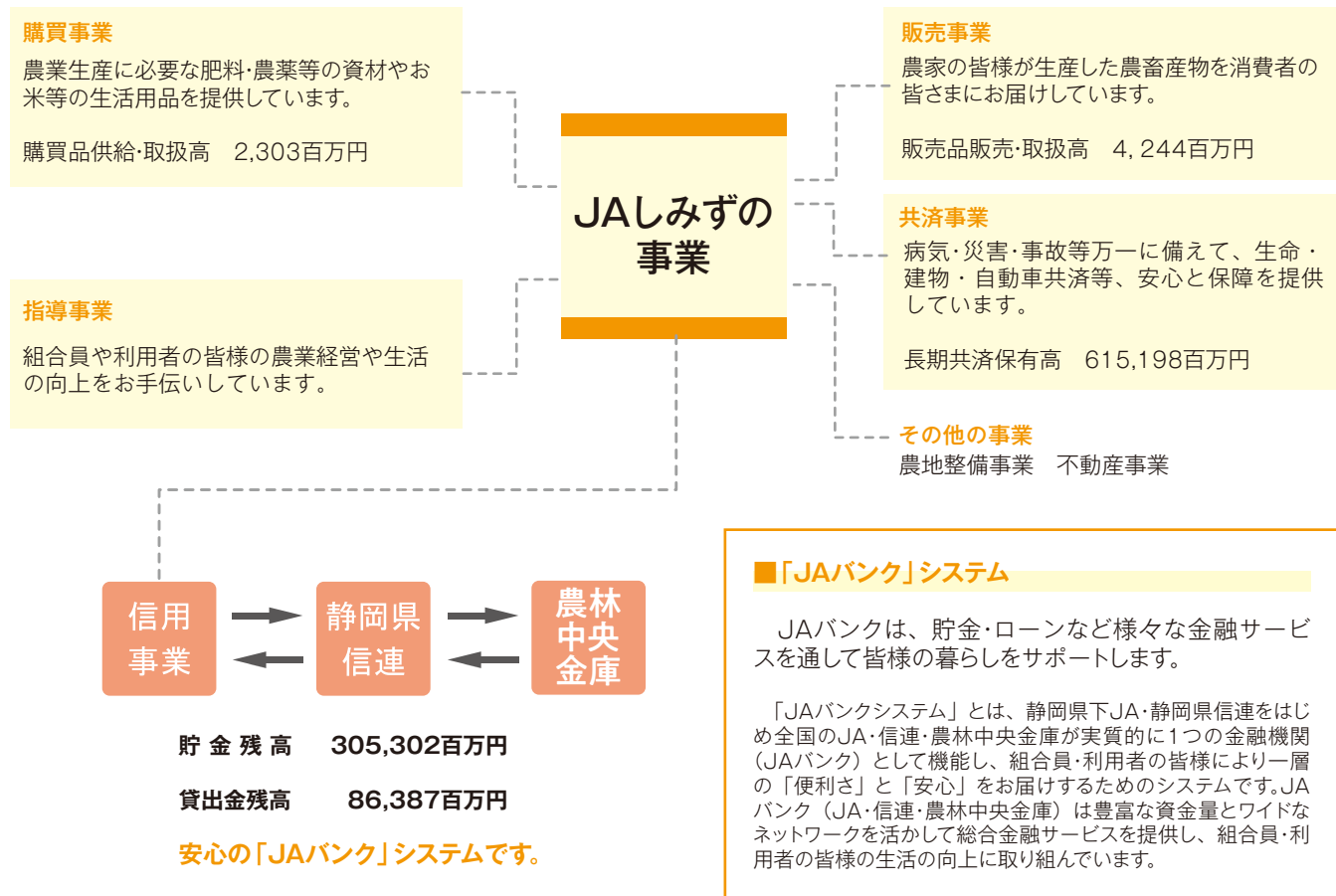
## 経営理念

私たちは、「農協があって良かった」といわれる農協を確立し、地域から愛され、組合員とともに歩む農協を樹立します。

## 3か年計画(2025～2027年度)

～農業と地域の未来をつむぐ“協同の力”～

- 目標1 産地の維持・拡大に向けた生産基盤の強化
- 目標2 事業環境の変化に対応しうる経営基盤の構築
- 目標3 JA運営を支える組織基盤の強化



# 決算のあらまし

## 財産の状況〔貸借対照表〕

### 資産の部

単位:百万円

|       | 2023年度  | 2024年度  |
|-------|---------|---------|
| 現金    | 815     | 802     |
| 預金    | 193,140 | 186,622 |
| 有価証券  | 31,702  | 30,125  |
| 貸出金   | 83,764  | 86,387  |
| 貸倒引当金 | ▲ 236   | ▲ 208   |
| その他資産 | 25,866  | 26,367  |
| 合 計   | 335,051 | 330,095 |

### 負債・純資産の部

単位:百万円

|       | 2023年度  | 2024年度  |
|-------|---------|---------|
| 貯金    | 309,894 | 305,302 |
| 諸引当金  | 517     | 439     |
| その他負債 | 5,318   | 6,137   |
| (負債計) | 315,729 | 311,878 |
| 純資産   | 19,321  | 18,217  |
| 合 計   | 335,051 | 330,095 |

(注)百万円未満を切り捨てて表示しているため合計に不突合があります。

預 金:静岡県信連等へ預け入れて運用しています。

有 価 証 券:国債等を購入し運用しています。

貸倒引当金:信用事業資産(貸出金)等の貸倒れに備えての準備金等です。

その他資産:土地、建物などの固定資産、未収金等の雑資産、系統機関等への出資金等です。

その他負債:借入金・未払金・仮受金等の雑負債等です。

純 資 産:皆さまからの出資金、法定準備金、任意積立金、当期末処分剰余金等です。

## 経営成績〔損益計算書〕

単位:百万円

|                      | 2023年度 | 2024年度 |
|----------------------|--------|--------|
| 事業総利益                | 3,625  | 3,611  |
| うち信用事業総利益            | 1,818  | 1,752  |
| 事業管理費                | 3,545  | 3,545  |
| 事業利益                 | 79     | 65     |
| 経常利益                 | 347    | 343    |
| 税引前当期利益または税引前当期損失(▲) | 322    | 291    |
| 当期剰余金または当期損失金(▲)     | 260    | 241    |
| 当期末処分剰余金             | 1,451  | 1,549  |

(注)百万円未満を切り捨てて表示しているため合計に不突合があります。

事 業 総 利 益:各事業収益から各事業直接費を差し引いた金額の合計です。

事 業 管 理 費:人件費、業務費、諸税負担金、施設費等、労働や施設の管理に必要な費用です。

事 業 利 益:事業総利益から事業管理費を差し引いた差額です。

経 常 利 益:事業利益に受取配当金等の事業外収益を加え、支払利息等の事業外費用を差し引いた金額です。

税引前当期利益または税引前当期損失(▲):経常利益に固定資産処分益等の特別利益を加え、固定資産処分損等の特別損失を差し引いた金額です。

当期剰余金または当期損失金(▲):全ての収益から費用・損失・法人税等を差し引いた金額で一般企業の当期純利益に相当します。

当期末処分剰余金:当期剰余金に前期繰越剰余金などを加えた金額です。

## 健全経営チェックポイント

### 自己資本比率[健全経営のバロメーター]

(単位:百万円)

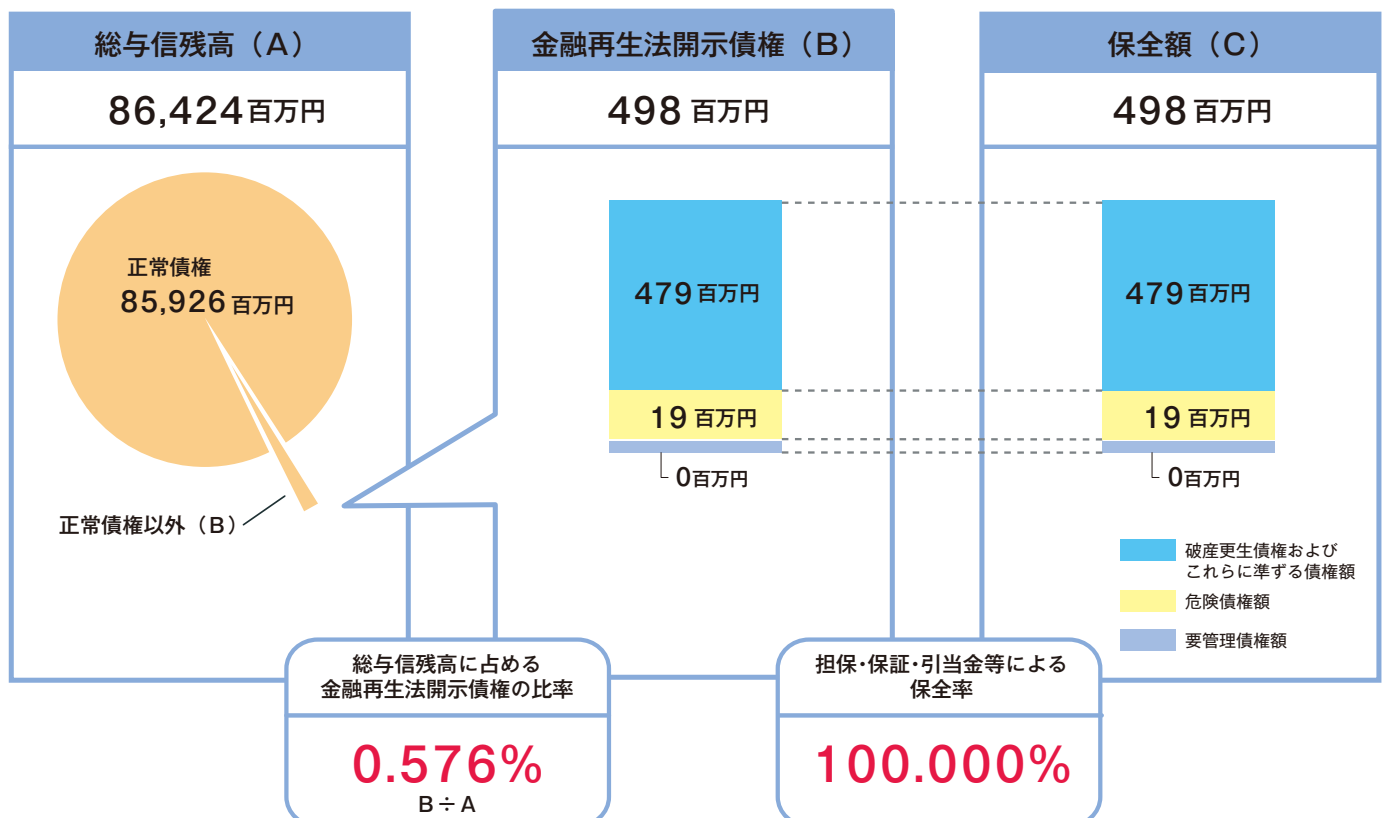
|                          |                 |         |                  |
|--------------------------|-----------------|---------|------------------|
| 自己資本額                    |                 | 19,883  | A                |
| リスク・アセット <sup>(注1)</sup> | リスク・アセット        | 144,274 | B                |
|                          | オペレーショナル・リスク÷8% | 4,071   | C                |
| 自己資本比率 <sup>(注2)</sup>   |                 | 13.40%  | $A \div (B + C)$ |

(注1) BIS規制(自己資本比率規制)に定義された自己資本比率を計算する際の分母に用いる証券や債権などの各種資産のことを指します。

(注2) 万一、運用により損失が発生しても、自己資本が十分確保されていれば、皆様からお預かりした貯金の払い戻しに不足することはありません。

つまり、この比率が高いほど安全性は高くなります。なお、当JAは国内業務金融機関の基準4%を大きく上回っています。

### 金融再生法開示債権の状況



※上記比率は貸出金等のなかにどのくらい金融再生法の開示債権(全金融機関共通)があるかを示していますので、この比率が低いほど健全な貸出金等が多いといえます。当JAは健全な運用を行っており、堅実な経営をしています。

※貸出金等の回収が困難になるなど万が一の事態に備えて、どのくらい担保や引当金で手当て・保全ができていているかを示しています。当JAはこの率が100%であり、十分な保全措置をとっています。

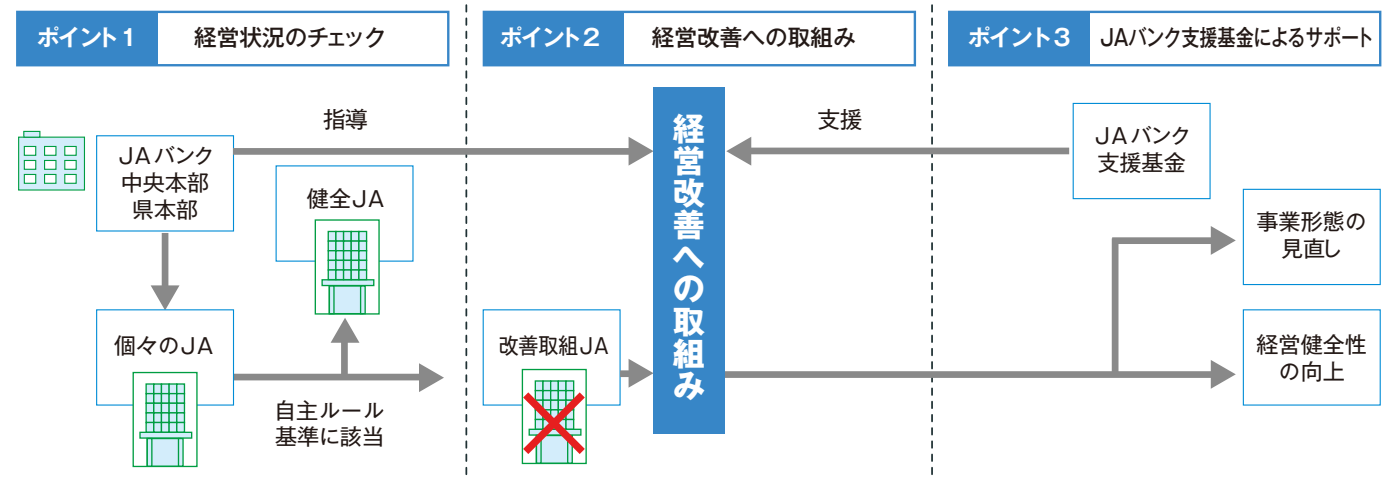
## 安心を支える2つの制度

### セーフティーネットについて

当JAは、リスクに対応した経営と自己資本の充実に努めています。  
また、貯金はJAバンク制度と貯金保険制度で守られています。

### 安心① 破綻未然防止システム (JAバンク独自のシステムです。)

JAバンク全体で経営の健全性を確保し、組合員・利用者の皆様に一層の「安心」をお届けします。



### 安心② 貯金保険制度 (国による公的制度です。)

貯金者を法律によって保護する保険制度です。(貯金には保険がかけられています。)

| 対象貯金等                                 |                           |                                | 対象以外貯金等                |
|---------------------------------------|---------------------------|--------------------------------|------------------------|
| 当座貯金 普通貯金 別段貯金                        |                           | その他の貯金等<br>定期貯金、定期積金、<br>貯蓄貯金等 | 対象以外貯金等<br>外貨貯金、譲渡性貯金等 |
| (注1) 決済用貯金<br>(利息がつかない等の<br>条件を満たす貯金) | 決済用貯金<br>以外の貯金            |                                |                        |
| 全額保証                                  | 合算して元本1,000万円までとその利息等（注2） |                                |                        |

(注1)「無利息、要求払い、決済サービスを提供できていること」という3つの条件を満たすものです。

(注2) 1,000万円を超える元本とその利息等については、破綻農水産業協同組合の財産の状況に応じて支払われますので、一部カットされることがあります。

### 店舗一覧 市外局番(054)

|            |                 |           |              |         |              |
|------------|-----------------|-----------|--------------|---------|--------------|
| 本店         | TEL.367-3200(代) | 飯田支店      | TEL.366-0217 | 草薙支店    | TEL.345-3324 |
| 興津支店       | TEL.369-1121    | 高部支店      | TEL.346-0149 | 由比支店    | TEL.375-2151 |
| 小島支店       | TEL.393-3111    | 清水支店・三保支店 | TEL.334-2525 | 蒲原支店    | TEL.385-2156 |
| 庵原支店・両河内支店 | TEL.367-3229    | 下清水支店     | TEL.352-7128 | ローンセンター | TEL.367-3268 |
| 袖師支店       | TEL.365-1122    | 有度支店      | TEL.345-4136 |         |              |